

I 推進委員会の取組

(I) 県推進委員会の概要

◆第1回推進委員会

期 日：平成24年6月26日（火）

会 場：大津合同庁舎 5E会議室

出席者：「学校支援地域本部」部会

白石委員（部会長）、今井委員、佐敷委員、谷口委員、築山委員、松田委員
山田委員

「放課後子どもプラン」部会

神部委員（部会長・委員長）、岡本委員、久保委員、中澤委員、廣岡委員
山田委員

「家庭教育支援活動」部会

千原委員（部会長）、高木委員、谷口委員、宮嶋委員、山本委員、吉田委員

事務局：県生涯学習課（6名） 子ども・青少年局（2名）

1 開 会

- ・県生涯学習課長 挨拶

2 委員紹介

3 推進委員会について

- ・県生涯学習課 説明

4 委員長、副委員長選出

- ・委員長 神部委員（放課後子どもプラン）
- ・副委員長 白石委員（学校支援地域本部）
- ・副委員長 千原委員（家庭教育支援活動）
- ※3名は、各部会の部会長を兼務

5 協 議

(1) 「学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業」について

- ・文部科学省補助事業の説明
- ・年間スケジュール
- ・質疑応答

(2) その他

- ・本日の日程説明、連絡



◆第2回推進委員会

期 日：平成25年1月11日（金）

会 場：県庁新館7階大会議室

出席者：「学校支援地域本部」部会

白石委員（部会長）、今井委員、佐敷委員、谷口委員、築山委員、松田委員

山田委員

「放課後子どもプラン」部会

神部委員（部会長・委員長）、岡本委員、久保委員、中澤委員、廣岡委員、

山田委員

「家庭教育支援活動」部会

千原委員（部会長）、高木委員、谷口委員、宮嶋委員、山本委員、吉田委員

事務局：県生涯学習課（6名）子ども・青少年局（2名）

1 開 会

・ 神部委員長 挨拶

2 協 議

(1) 事業報告

①各部会の報告

- ・「学校支援地域本部」部会
- ・「放課後子どもプラン」部会
- ・「家庭教育支援活動」部会

②協議の要点確認

(2) 効果的な連携のあり方について

* 三事業および他機関（企業・NPO・子育て支援団体等）との連携等も含む多様な連携について意見交流していただいた。



意見の概要

- ・ 今後、3つの事業の中で、学校支援地域本部が軸となり、取組を進めていくことが基本となるのではないかと。そのリーダーシップを執るのは校長である。校長には、学校サイドからだけでなく、地域を育てるマネジメントに取り組んで欲しい。また、校長が替わっても、同じ機能を果たせる組織を創っていくことが、将来、地域の担い手となる子どもたちを育てることにつながっていく。
- ・ 校長が今取り組んでいることをうまく融合させ、学校独自の新しいカリキュラムとして残していくための見極めやコーディネート力が重要である。
- ・ 学校支援地域本部とコミュニティ・スクールとの取組の違いを整理し、2つの取組の連携をどのように考えていくのか検討したい。
- ・ 家庭は、乳幼児から老人までのパーソナリティを重んじ、お互いを育むところである。家庭基盤が弱まっているところへの継続した支援が就学前までは、うまくいっても、就学後、福祉の視点が無くなることもあり、その重なりを誰がどう創っていくのが大切である。

3 閉 会

・ 県生涯学習課長 挨拶